学校経営ビジョン

自信と誇り、高い志を持つ自立した経済人の育成を目指し、地域および県民の負託に応える学校の創造

本年度の重点目標

(1)学力向上

普通教科、専門教科を問わず、授業を通して高い教養と専門性を身につけさせ、産業社会に貢献できる 生徒の育成を目指す。

(2) 自律した品格ある生徒の育成

本校生徒としての誇りを持ち、言動に責任のある自律した品格のある生徒を育成する。

(3) 部活動を通して高い人間力を持つ生徒の育成

体育系部活動・文化系部活動とも、本校部活動の輝かしい歴史を継承するとともに、さらに高い目標に 挑戦する。競い合い、助け合い、学び合う中で、高い人間性、人間力を持つ生徒の育成を図る。

(4)地域文化を担い、貢献できる生徒の育成

地域社会と積極的に様々な交流を行うことで、生徒の見識を広めさせ、社会性や公共心の育成を図る。

[学校関係者評価のポイント]

- ・ 自己評価の項目や指標は、適切に設定されているか。
- ・ 自己評価の結果は、具体的方策・指標等をもとにした妥当なものであるか。
- ・ 自己評価の結果を踏まえた成果と改善策は適切であるか。

4 : 期待以上 3 : ほぼ期待通り 2 : やや期待を下回る 1 : 改善を要する

評 価 項 目		具体的方策 または 指標等		取組の成果と課題 および 改善策等	自己評価	学校 関係者 価	学校関係者評価コメント
教材研究、研究授 業、授業評価を推	1	積極的な授業振替・自習監督の改善を図る。	1	積極的に授業振替を行い、授業措置表の提出 状況は比較的良くなった。			・授業の取組や生徒の学習支援が
進し、教科として 質の高い、魅力あ る授業を構築す る。	2	年間指導計画の改善をすすめる。	2	各種調査・年間指導計画・学校行事・職員研修など、計画的に実施できた。			年改善されているのが判り、学校に信頼が向上しているのが確信でき
	3	研究授業研修および授業評価の実施。	3	授業研修や授業評価を実施しているが、参観 者が少ないようである。教科総合指導訪問が			る。 是非、今後とも改善策を講じて生
	4	校内ネットワークの保守管理、校務支援シス テムの運用、新学習指導要領にあわせた教育	4 5	あり、研修の機会を確保できた。 校務支援システムの実施に慣れていきたい。			の学力向上につなげてほしい。
	(5)	課程の作成をする。 「電子商取引」など新しい科目への取組を計		「電子商取引」においては、生徒商研班と連携した取り組みが出来つつあるので、今後も その取り組みを発展させたい。	3		・電子商取引など新しい内容の学 も教えているので、感心した。
	6	画的に行う。 授業の中で、グループでテーマを決めてプレゼンテーション発表会を行うことにより、生	_	プレゼンテーションにおいて相互評価を行う ことにより、生徒の意識が高まり、成果物を			
	7	徒が主体的に取り組む。 授業だけでは理解できていない生徒を早期に		文化祭で展示した。 授業以外で時間を作り指導することで理解が			
		把握し、授業以外の学習会を設け個別に指導 する。	8	深まった。 タブレットやプロジェクターの導入、パソコ		4	・最新の教育機器の活用は将来の域社会での利用につながるので、
		総合訪問による研究授業において、様々な授 業の手法を研究する機会を得る。		ン更新などで情報機器なども充実してきた。			極的な職員の研修を期待している
生徒の進路目標 に応じた計画的 な教科指導を構 築する。	1	「ビルゲイツ課外」「小論文課外」「社会人基礎力模試」「キャリア教育職員研修」「小	_	や講座の再編や内容を再検討する必要があ			・職員の定数が減ることを考える。 様々な方策が研究されるべきであ
	2	論文職員研修」「基礎学力テストの」の実施。 GTZ(学習到達ゾーン)と小論文の出来や資格 状況を基にした合否の分析を行い、2学年団 と進路指導部で研修を深める。	2	る。 進学者が増加している状況から基礎力診断テ ストと実力テストの受験を選択制にしても良 いと思う。	3		ప .
カ(自宅学習の在(り方、考査前の自	_	図書閲覧室及び視聴覚室の利用を促進する。 第2閲覧室の充実と利用促進	① ②	D 学級文庫を配置し、読書環境を整えた。			・読書活動は学ぶ姿勢を身につけ 原点でもあり、大切な取組である。 今後も継続して欲しい。
	3	朝の 10 分間読書による読書習慣の確立	3	カウンター当番を行った。 朝読書前に読書の準備や着席を促す放送を流 した。	3		
五 月 <i>川</i> 久 タ る。	4	保健だより・図書だより・学年通信の発行を とおして意識を持たせる。	4	•			
高度資格取得を 推進する。(各種		商業系部活動に興味関心をもってもらうための対策を講じる。	1	導者の人材育成の場でもある。指導者の育成			・高度資格取得の実績をもっと外
倹定への挑戦)	(2)	すべての商業系の部活動で団体優勝・団体準 優勝など全国大会・九州大会出場を果たすこ とを目標とする。	2	のための環境整備も必要である。 生徒商業研究において、短期間ではなく、3 年間という長期のスパンで深く継続した研究	2		へ発信して欲しい。 ・ホームページのみならず、メー
	3	資格取得の重要性を説き、それに向けた計画 的学習を意識させる。	3	をするためにも、研究の母体となるものが必要である。 高度資格取得の実績も残すことが出来た。	J		やフェイスブックによる情報発信有効ではないか。
たキャリア教育を確立する。	1	就職戦略コーディネータの先生と連携して、 企業巡検や職員の企業巡検を実施する。	1	就職の給与のみでなく、その後の生活を意識 した上で進路選択をする生徒が増加した(地			・3年間を見通した継続的な研究 具現化されることを期待する。
	2	商研と連動したマナー指導や小論文対策を 実施する。		元就職 75%→82%へ)。 全職員で指導することでマナー指導に対す	4		・地元企業で活躍している卒業生
	3	進路講話をオムニバス形式で行い、生徒の職 業観や勤労観の育成。	3	る意識が高揚している。 早い段階からの将来の自分を見据えた進路指 導の必要性を感じた。		4	多くいることが、高校生の就職に がっていると思う。
	4	果観や勤力観の育成。 PDの時間を有効に活用する。	4	PDの時間を有効に活用することで、コマーソウルの成功につながった。			・保護者にも社会教育の一つとし 県生涯学習課との連携を密にして
生徒全員の進路 保障を実現する。	1	進路の確実な自己実現を後押して、生徒の夢 を実現させる。	1	多くの先生方に面接指導に熱心にあたってい ただいたことで、生徒もほとんどの生徒が自			ただきたい。
	2	小論文・面接指導の徹底を図る。	0	信をもって面接試験に臨めたし、結果を残せた。	4		・進学の実績が現れる指導がなさていると評価したい。多くの先生
	3	企業巡見の第2弾の実施、企業の人材を活 用したキャリア教育の実施。		小論文への対応力がつき、今年も多くの合格 者を出すことにつながった。 進路決定には保護者の影響も大きい保護者を			が面接指導や小論文指導に関わっ いるのが心強い。

【自律した品格ある生徒の育成】 本校生徒として誇りを持ち、言動に責任ある自律した品格ある生徒を育成する。								
評 価 項 目	具体的方策 または 指標等	取組の成果と課題 および 改善策等	己評価	学 校 関係者 評 価	学校関係者評価コメント			
元気な挨拶の励 行を推進する。	 校門指導の実施 遅刻指導の充実を図る 	① 教室での挨拶をしっかりと定着させることで、校外での挨拶につなげることが出来た。② 遅刻・欠席や容儀違反がないように全ての場面で継続した指導の徹底を図った。	3		・毎朝の挨拶指導を今後も継続して もらいたい。			
授業規律を遵守させる。	① 1学年対象の図書館オリエンテーションを実施し、公共図書館の利用マナー向上を図る② 清掃活動の充実を図る。③ 清掃への取りかかりや取り組みの点検活動を実施する。	① オリエンテーションの充実が出来た。② 生徒の全員清掃を確立するために、全職員の監督・清掃体制を確立した。特に、トイレの清掃については、パワーポイントで清掃手順を説明するオリエンテーションを実施した。③ 美化意識の向上を図るため、清掃担当者名を掲示した。			・清掃活動に課題が残っているのがはっきり分かっているので、今後の方策を講じて全員が積極的に清掃活動をするように改善を望む。			
I T機器マナー など遵法精神及		内での事故防止のため、校内での自転車には 乗らないことを、徹底させたい。		3	・防災・生命を大事にする教育は生徒のみならず、保護者へも実施してもらいたい。 家庭での話題にも出来ると思う。			
積極的生徒指導 の推進(面接指導の強化、 上後理解の深化、教員間の連携、 民護者との連携、啓発活動、問題 計動の早期発見・解決)	ていきたい。 ② クラスマッチの実施を変更する。 ③ 教育相談・いじめ等アンケートの実施。 ④ 健康維持・増進の継続的指導の実施。	 ① 12月までの特別指導は1件1名であった。 ② 前期末のクラスマッチは、高文祭や部活動の大会で毎年参加できない生徒が多いので7月に実施した。後期クラスマッチは12月に実施に変更した ③ 6月と11月の教育相談週間、4月と12月にいじめ等アンケートの実施、結果を受け指導を行った。 ④ 保健に関する調査統計を通して、健康維持・増進の継続的指導に役立てた。 	3					
生徒会、学科長会、部長・キャプ会、部長・キャプテン会育成と自治意識を滋養する。	② キャプテン集会の実施。 ③ 選挙年齢引き下げに伴う主権者教育の充実。	① AED講習会では消防署の協力を得ることが出来た。② キャプテン集会を実施出来た。③ 主権者教育の校内組織の充実と職員研修の場を設けた。	3		・AED講習は一部の生徒のみならず全校生徒に実施してもらいたい。 ・主権者教育は高校生だけでなく、			
生徒会を中心と した生徒主導の 学 校行事運営 を推進する。	① 生徒会役員の立候補および選挙。② 文化祭の取組を通じて新しい文化の創造を図る。③ クラスマッチ、コマーソウルの成功を目指す。	① 生徒が立候補してくれて、生徒の自治意識が向上した。② 当初は心配をしたが、各クラス共に、テーマがあり、どこのクラスが優勝してもおかしくないくらいのクラス劇を披露した。③ 例年以上に活発なクラスマッチ・コマーソウルが実施出来た。		3	その保護者にも広く行う必要がある。子どもにだけ選挙へ行けというのはおかしい。 ・コマーソウルは長年の取組で市日権を得ている。今後も継続してほしい。また、県の表彰を受けたことを			
3年生が2年生 へ、2年生が1年 生へと都商文化 ・伝統の継承を推 進する。	② 環境美化委員会及び図書委員会の活性化。		2		誇らしく思う。			

【部活動を通して高い人間力を持つ生徒の育成】 体育系部活動・文化系部活動を問わず、本校部活動の輝かしい歴史を継承するとともに、さらに高い目標 に挑戦する。競い合い、助け合い、学び合う中で、高い人間性、人間力を持つ生徒の育成を図る。 学 校 己 評 価 項 目 具体的方策 または 指標等 取組の成果と課題 および 改善策等 関係者 学校関係者評価コメント 評 価 1年生の勧誘呼びかけを改善した。 部活動生は、勉 ① 部活動説明会の改善を図る。 ② 学習時間の確保が困難な部活動もある。 学と部活動の両 ② 定期考査前の部活動の自粛を呼びかける。 ・部活動の実績をもっと広報してほ 3 立を第一とする ③ 部活動に加入していない生徒の指導を行う。 ③ 部活動に加入していない生徒の指導を丁寧 しい。 に行った。 全国高校総体や 1 地道な部活動を全職員で協力して応援でき ① 全国大会や九州大会で活躍する部が増えた。 本校のHPは生徒も原稿をアップ 高文連大会で上 る体制を作り、実績を残していく。 ○部活動加入率(5月段階) することが出来ます。今後もアクセ 位入賞を目指す 1年生98.8% 2年生87% ル数が増加するように指導をして 3年生94% いきたい。 ② 派遣委員会の定期的な実施。 ② 週1回実施することで、スムーズな派遣がで きるようになった。 全国大会での活躍も県民の皆様に多くの感動 4 と勇気を伝えることが出来たと思う。 詳細 は学校HPに掲載されている。 ・卒業後の離職・転職にまで情報が 生徒・保護者へ ① 企業への就職はもちろんのこと、国公立大や ① 国公立大学28名合格。 就職内定率 整えば、さらにきめ細かい進路指導 の部活動の教育 難関私立大学でも本校の部活動実績をアピ 100%を早期に達成できた。 が行えると期待したい。 的意義や目的を ールして行く。 ② 各種の実績を広報することが出来た。アクセ 4 理解させ、健全 ② 各部活動の成績や写真をHPやPTA新聞に掲 ス数が急増したことも昨年度との比較で確認 な部活動を育成 示し広報に努める。 できた。 する。 部活動を通して ① 高い部活動の加入率を背景として企業や大 ① 大学等の推薦要件等の詳細な分析を行い部活 の高い人間性や 学から本校生への信頼が厚いことをガイダン 動との関連を検討した。企業の人事担当者か 3 人間力の育成指 らの声を届けた。 ス等で周知する。

導目標とする。

評 価 項 目		具体的方策 または 指標等		取組の成果と課題 および 改善策等	自己評価	学校 関係者評価	学校関係者評価コメント
保護者・同窓会 ・地域社会との	1	合同補導 (登校時実施)	1	部活動生と生徒会を中心としたあいさつ動と 駐輪整理を継続して行っていく。	IJAA		
連携し信頼される学校を目指す。	2		② 駐輪に関	② 駐輪に関しては、定期テスト等で行わない時期でも整頓できている状態である。 ③ 防犯ブザーを配布し、登下校の危険から身を守るよう伝えた。			・保護者の関心の高さに感心する
	3		3				
	4	交通安全教室の実施で、交通事故ゼロを目指 す。	4	都城ドライビングスクールの協力を受け、交 通安全教室を実施した。実態の説明や動画等 があり、生徒の危機意識が持てるようになっ た。			参加率の高さだけでなく、各種の取り組みの多さを是非中学校にもアピールして欲しい。
	5	保護者との連携を図る。学校行事に保護者の 協力をお願いし、生徒の支援を図る。	5	PTA総会の出席率は二次集会も含めて約85%で無事に終えることができた。7/18クラス対抗のPTAバレーを実施し、参加者も増加し、保護者との親睦を図れた。			
	6	同窓会との連携を図る。各支部の総会に学校	6	6/7関東支部総会、8/22都商同窓会総会、9/6			
	7	代表として参加する。 南生連との連携を図り、都城地区の高校生の	7	関西支部総会を実施した。			
		生活を見守る。		中心とした全校での活動を行いたい。月1回の			
				合同補導で、学校外での状況は良いようであ			・地域のイベントに都商の生徒が数
				る。苦情も減った。			多く参加しているので、嬉しくなります。
				同窓会から好評の言葉をいただいた。			
		都城市との連携を図り高校生の元気を地域の	1				
事や、ボランテ		活力につなげる。		高校生が持てたのは意味が大きい。			
イケ活動等に積 極的に参加する	(2)	地元開催の合種行事に積極的にかかわることで、地域を知る機会を持つ。	(2)	ぼんち市に参加したり、夜神楽やダンスに共 演する機会を持てた。			
他的である。	(3)		(3)	コマーソウルは場所を変えて、実施すること	4		
0		る。	0	が出来た。来客数も多く、成功裏に終えるこ			
				とができた。			
	1	一日体験入学(中学3年向け)の開催	1	体験入学は、生徒や職員の協力により予定通		1	・高校説明会では学習以外の魅力も
て、本校の教育	<u></u>	中学技での真技説明会の名加	<u></u>	りできた。 分かりやすいプレゼンテーションで説明会			説明している高校があると聞く、是
活動状況を逐次 発信したり、中	4	中学校での高校説明会の参加	4	デがりやすいプレセンテーション c説明会 に参加した。			非都商も中学生が注目する説明を
学校訪問の機会	(3)	学校要覧作成	(3)	学校要覧を早期に完成できた。			お願いしたい。
		学校パンフレット・HP更新	_	本校へ関心のある生徒が多数いるため、パン	3		
、中学3年生の				フレットやHPを活用しながら、情報を積極			
都商進学希望者				的に発信したい。			
の増加に努める		オープンスクール(中学2年向け)の開催	(5)	12月12日に実施した。			
0	6	学校説明会(中学職員向け)の開催	6	10月2日に実施した。			